

平成 26 年 1 月 17 日  
神戸市環境局

### 基金基準に基づく公表について

「補助金等の交付により造成した基金等に関する基準（平成 18 年 8 月 15 日閣議決定）」（以下「基金基準」という。）に基づき、神戸市が運用する再生可能エネルギー等導入推進基金(平成 25 年度)に関する基金基準に規定された事項を下記のとおり公表します。

#### 記

基金の名称	再生可能エネルギー等導入推進基金(平成 25 年度)
基金額	700,000,000 円
基金のうち国庫補助金等相当額	700,000,000 円
基金事業の概要	<p>東日本大震災と福島第一原子力発電所の事故を契機に、防災・減災への取組を柱とする「強靱な国土整備」と、再生可能エネルギーや未利用エネルギーを活用した自立・分散型エネルギーの導入等による「災害に強く、低炭素な地域づくり」が国を挙げての課題となっている。</p> <p>このため、再生可能エネルギー等導入推進基金事業（グリーンニューディール基金制度）を活用し、「災害に強く、低炭素な地域づくり」を実現していくため、避難所や防災拠点等において、非常時に強い自立・分散型エネルギーシステムの導入補助を実施していく。</p>
基金事業を終了する時期	平成 25 年度から平成 27 年度
基金事業の目標	<p>1.災害時において避難所となる学校をはじめ、地域の重要な防災拠点となる公共施設に太陽光発電と蓄電池を組合わせた設備等の導入を行う。</p> <p>2.民間施設については地域の防災拠点となることを条件に、それぞれ太陽光発電と蓄電池を組合わせた設備などの導入に対し補助事業を行う。</p> <p>以上の取組みにより防災施設として最低限の電源を確保し、地域防災力を高める。</p>